



看護科通信



一年生（十三期生）

もうすぐ私達は入学してきて一年を終えようとしています。あつという間で充実した一年間でした。

「看護とは何か」の授業から始まり、看護技術の授業では初めての実技試験であるベッドメイキング、解剖生理学の授業では「人体について」、看護学概論の授業では「看護の本質」について学びました。今となつては懐かしいと感じます。最初は何かもが初めてで不安なことが多かったけれど、クラスメイトと助け合い、先輩方、先生方に教えて頂いたおかげでここまで来ることができました。

年に計二回の実技試験ではペアの子と協力し、お互いに助け合いながら合格できるように頑張りました。

最近では五月に行う予定の宣誓式の準備に取り組んでいます。それぞれの役割を果たして思い出に残る式にしたいです。二年生ではより専門教科が増えるので今以上に気合を入れて頑張りたいです。



二年生（十二期生）

看護科に入学し、もう直ぐ二年になります。初めての基礎看護実習Ⅰは、新型コロナウイルスの影響で延期、校内実習に変更となり、不安な気持ちを抱えたまま、二年生が始まりました。老年看護実習Ⅰ、基礎看護実習Ⅱの三つの実習では、授業で学んだこととは違い、それ以上の技術を身につけることが出来ました。

二年生では、一年生の時に比べて看護教科が増え、更に実習、テスト、行事など様々なことが重なり充実していた一方、とても大変な一年間でした。しかし、どんな時もクラス全員で協力し、乗り越えることができました。そして、人としても大きく成長することができました。

四月からは、三年生になります。まだまだ未熟な部分も多くありますが、三年間の集大成である成人看護実習に向けて、授業やひとつひとつの実習を頑張ります。



◀ 陰部洗浄



◀ 洗髪

基礎看護技術Ⅱ 演習

三年生（十一期生）

看護科に入学して3年がたちました。「あなたたちは看護を学ぶ高校生なんだよ。」と、その言葉通り、毎日の授業や課題、実習、定期考査など、大変なことが多くありました。その中で一番印象深いのはやはり実習です。初めて患者さんと関わらせていただいた基礎看護実習Ⅱでは、緊張して思うような援助ができませんでした。が、患者さんから「ありがとう。」と聞いて頂いた時の嬉しさは忘れられません。コロナウイルスが流行してからは校内実習になりましたが、校内でしか学ぶことのできない知識・技術の習得や、今までの学習を復習する機会となり成長できたと思います。これらを専攻科での実習につなげたいです。

3年間いつも温かく、時に厳しく指導してくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱい입니다。本当にありがとうございました。専攻科でも一生懸命頑張ります！



成人看護実習Ⅰ
校内実習



